

13.11.2023

プレスメッセージ

Pilz GmbH & Co. KG
Felix-Wankel-Straße 2
73760 Ostfildern
ドイツ
<https://www.pilz.com>

ピルツの総合的なIO-Link Safety安全システムソリューション（マスタ、フィールド機器、互換性のある付属品を含む） - 現場での安全な接続

オストフィルダン, 13.11.2023 - 現場での安全な通信を実現する包括的なIO-Link Safetyシステムが初登場: ピルツのシステムソリューションはマスタ、現場機器および互換性のある付属品で構成されます。ピルツの製品ポートフォリオ中、IO-Link Safety機能が搭載される最初の製品は、安全ライトカーテンPSENopt II advanced IOLS、制御ユニットPITgatebox IOLS、およびIO-Link Safety Master PDP67 IOLSです。安全オートメーションのエキスパート企業がお届けする包括的なパッケージにより、IO-Link Safetyの技術を簡単に設備や機械に統合できます。

非独自仕様の標準化された通信システムIO-Linkのさまざまな利点を、機能安全のために活用可能になりました: IO-Link Safetyは、IO-Linkで機能安全を実現します。標準化された安全なポイントツーポイント通信により、安全センサやアクチュエータをあらゆる既存のフィールドバスシステムに、上位のシステムを介さずに統合できます。IO-Link Safety通信プロトコルはIEC 61139-2において世界標準とされており、最大EN ISO 13849-1のPL e (またはIEC 61508/62061のSIL 3) までの安全性を提供します。汎用のソリューションであるため柔軟性に富み、ユーザは単一のフィールドバスで各種の安全要件に対応できます。

安全な接続のマスタ

ピルツのIO-Link Safety Master PDP67 IOLSは安全コントローラへのインターフェースとして、現場での双方向通信を可能にします。IO-Link Safety対応の安全センサはPDP IOLSに接続できます - IO-Link Safetyデバイスだけでなく、例えば一般IO-Linkセンサ/アクチュエータや、OSSD出力を用いる従来型の安全センサとも接続できます。安全ライトカーテンPSENopt advanced IOLSなどのセンサは、OSSD方式への切り替えも可能です。

試運転や機器交換も簡単に

ピルツのIO-Link Safetyセンサは重要なステータス情報を提供し、インテリジェントな診断の領域における選択肢を増やします。機器類は自動で識別、パラメータ化されるため、コンポーネントの交換を簡単に行え、修理に伴う設備や機械のダウンタイムを短縮できます。また、機器の種類を減らすことができ、購入や倉庫スペースの確保の手間を省けます。そのため、コストを削減し、生産性が向上

します。

データと診断を効率よく管理

各センサ/アクチュエータとのシームレスな通信により、インテリジェントなデータ評価が可能になります: IO-Link Safetyの通信にはアンシールドケーブルと業界標準のコネクタを使用します。したがって、機器交換時の時間と経費を節約し、高い可用性を実現できます。

インテリジェントなIO-Link Safetyデバイスは診断機能も提供します。例えば自己診断機能を利用して、予知保全を導入することができます。予防保守に役立つ例として、安全ライトカーテン PSEnOpt advanced IOLSの信号強度情報を、シングルビーム評価によって取得できます。これにより、設備や機械の生産性を向上できます。

モノのインターネット、IIOTに関しては、ビルツのIO-Link Safetyパッケージは、シンプルな非独自仕様のソリューションにより、ネットワーク化された設備と機械の通信をセンサ、現場までサポートし、Industrie 4.0の新たな可能性を拓きます。

- [IO-Link Safetyパッケージの詳細情報:](https://www.pilz.com/de-INT/company/news/articles/239330)
<https://www.pilz.com/de-INT/company/news/articles/239330>



キャプション:

こちらからテキストと画像をダウンロードできます:

<https://www.pilz.com/ja-INT/company/press/messages/articles/239639>

Pilz - The Spirit of Safety

ピルツは、オートメーション技術分野の製品、システム、サービスを提供するグローバルサプライヤーです。安全オートメーションの先駆者として、人、機械、環境の安全を創造し続けています。同族企業ピルツの設立は1948年に遡り、現在ではオストフィルダンの本社を拠点として世界各国に42の現地法人・支店、2,500名の従業員を擁しています。

業界の技術リーダーであるピルツは、機械の安全と産業サイバーセキュリティを実現するためのトータルなオートメーションソリューションを提供しています。そのポートフォリオには、センサ、コントローラ、ドライブ技術に加え、産業用通信、診断、視覚化を目的としたシステムが含まれます。また、コンサルティング、エンジニアリング、トレーニングを含む各種サービスも国際的に提供しています。ピルツのソリューションは、機械エンジニアリングの業界にとどまらず、社内物流、包装、鉄道技術、ロボティクスなど、多くの業界で採用されています。

ピルツのソーシャルネットワーク

ピルツのソーシャルメディアチャンネルでは、ピルツと社員の参考情報の他、オートメーション技術開発に関する最新情報をお知らせします。



<https://www.facebook.com/pilzINT>



https://twitter.com/Pilz_INT



<https://www.youtube.com/user/PilzINT>



<https://www.xing.com/companies/pilzgmbh%26co.kg>



<https://www.linkedin.com/company/pilz>

記者向け連絡先

Martin Kurth

企業およびテクニカルプレス

+49 711 3409 - 0

publicrelations@pilz.com

Sabine Skaletz-Karrer

テクニカルプレス

+49 711 3409 - 7009

s.skaletz-karrer@pilz.de